

平成31年2月7日
取りまとめ担当課
障害政策課 内線2640

自殺対策の強化

誰も自殺に追い込まれることのない群馬県の実現を目指し、平成31年度から施行する「第3次県自殺対策アクションプラン」に基づく関係者の有機的連携による自殺対策を推進するとともに、「自殺対策推進センター」における相談・支援体制の一層の充実・強化を図ります。

自殺対策推進センター

15,631千円

自殺対策推進センターにおける、相談支援体制の充実を図るほか、地域の特性に応じた自殺対策の推進、ハイリスク者への支援や若年層への対策について、総合的かつ専門的に取り組みます。

●自殺対策推進センター運営【一部新規】(障害政策課) 4,347千円

- ・自殺対策支援員配置 : 専任支援員を配置
- ・PEEC開催【新規】 : 救急スタッフに対する自殺未遂者初期対応研修の実施
- ・訪問支援(アウトリーチ) : 所外面接相談、地域支援会議等による支援 等

●相談・支援体制の充実強化、人材養成等【一部拡充・一部新規】(障害政策課) 11,284千円

- ・こころの健康相談統一ダイヤル【拡充】
- ・SOSの出し方に関する教育の推進【一部新規】
- ・こころの元気サポーター事業
- ・ゲートキーパー指導者養成研修【新規】
- ・多重債務者こころの健康相談
- ・アルコール問題対応向上研修会
- ・自殺未遂者支援ネットワーク研修会
- ・自死遺族相談・自死遺族交流会 等

自殺対策アクションプランに基づく主な取組

●人材養成

- ・ゲートキーパー養成研修(保健福祉事務所) 613千円
- ・虐待予防・虐待防止のための子育て支援人材育成(児童福祉課) 2,927千円等

●普及啓発

- ・自殺対策総合ホームページ(障害政策課) 143千円
- ・自殺対策啓発資料作成等(障害政策課、保健福祉事務所) 1,939千円等

●関係機関との連携強化

- ・自殺予防に自主的に取り組む民間団体への支援(障害政策課) 11,559千円
- ・市町村自殺対策事業補助(障害政策課) 8,434千円等

(対象者ごとの取組)

●若者の自殺対策

- ・SOSの出し方に関する教育の推進(義務教育課、こころの健康センターほか)【再掲】 1,109千円
- ・SNSを活用した相談体制構築に向けた調査研究(高校教育課) 9,950千円
- ・スクールカウンセラー配置(義務教育課、高校教育課) 294,817千円
- ・生徒指導・教育相談研修(総合教育センター) 99千円
- ・子ども・若者計画推進(子育て・青少年課) 8,479千円等

●高齢者の自殺対策

- ・高齢者総合相談センター運営(介護高齢課) 1,830千円
- ・高齢者の生きがいと健康づくり支援(介護高齢課) 34,981千円
- ・シニア就業支援センター事業(労働政策課) 12,618千円等

●生活困窮者の自殺対策

- ・多重債務者相談会・多重債務に係る職員への研修(消費生活課) 861千円
- ・生活困窮者自立相談支援(健康福祉課) 53,231千円等

●就業者の自殺対策

- ・働く人のメンタルヘルス相談(労働政策課) 487千円
- ・県民労働相談センター運営(労働政策課) 9,628千円等

●ハイリスク者の支援

- ・精神保健相談の実施(保健福祉事務所) 4,584千円
- ・薬物関連問題相談事業(薬務課) 1,171千円
- ・アルコール依存症対策・回復支援(障害政策課、こころの健康センター) 2,605千円等